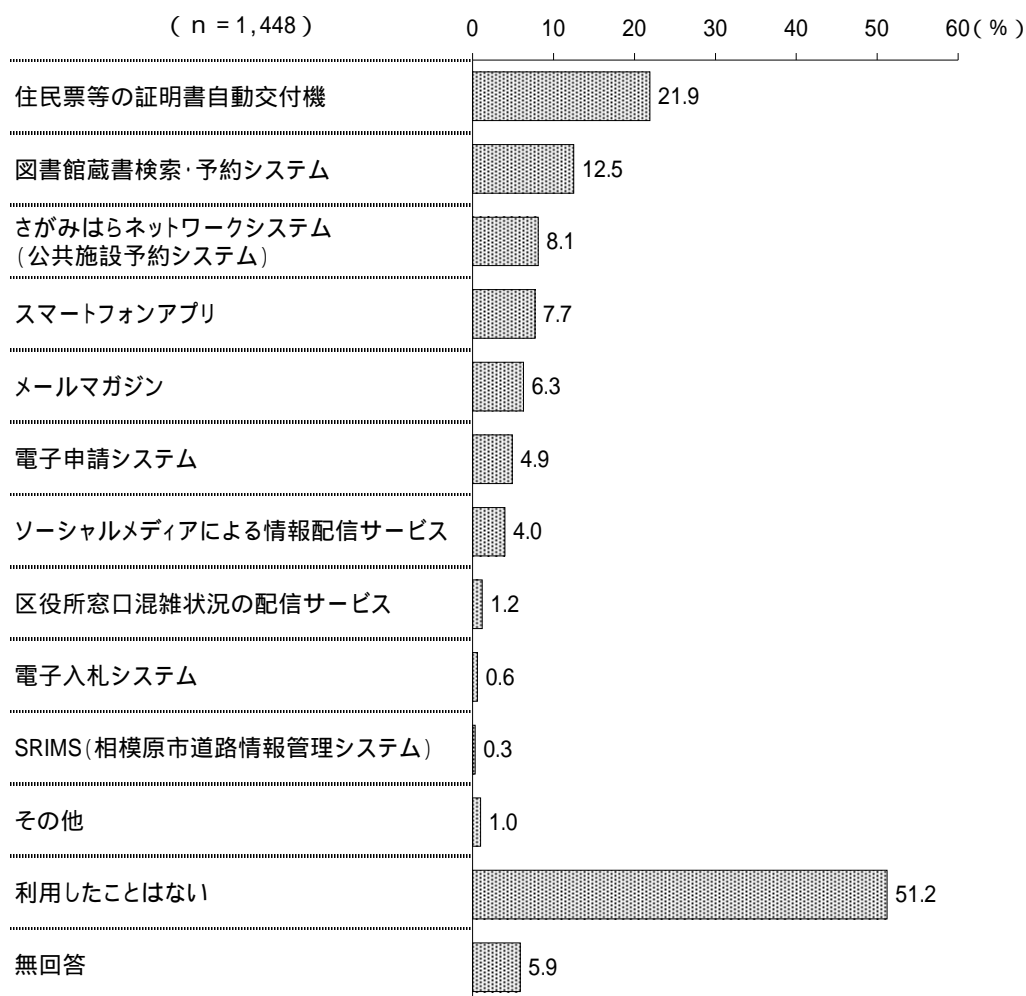


## (2) ICTを活用した相模原市のサービスの利用経験

問27 あなたは、ICTを活用した相模原市のサービスを利用したことがありますか。

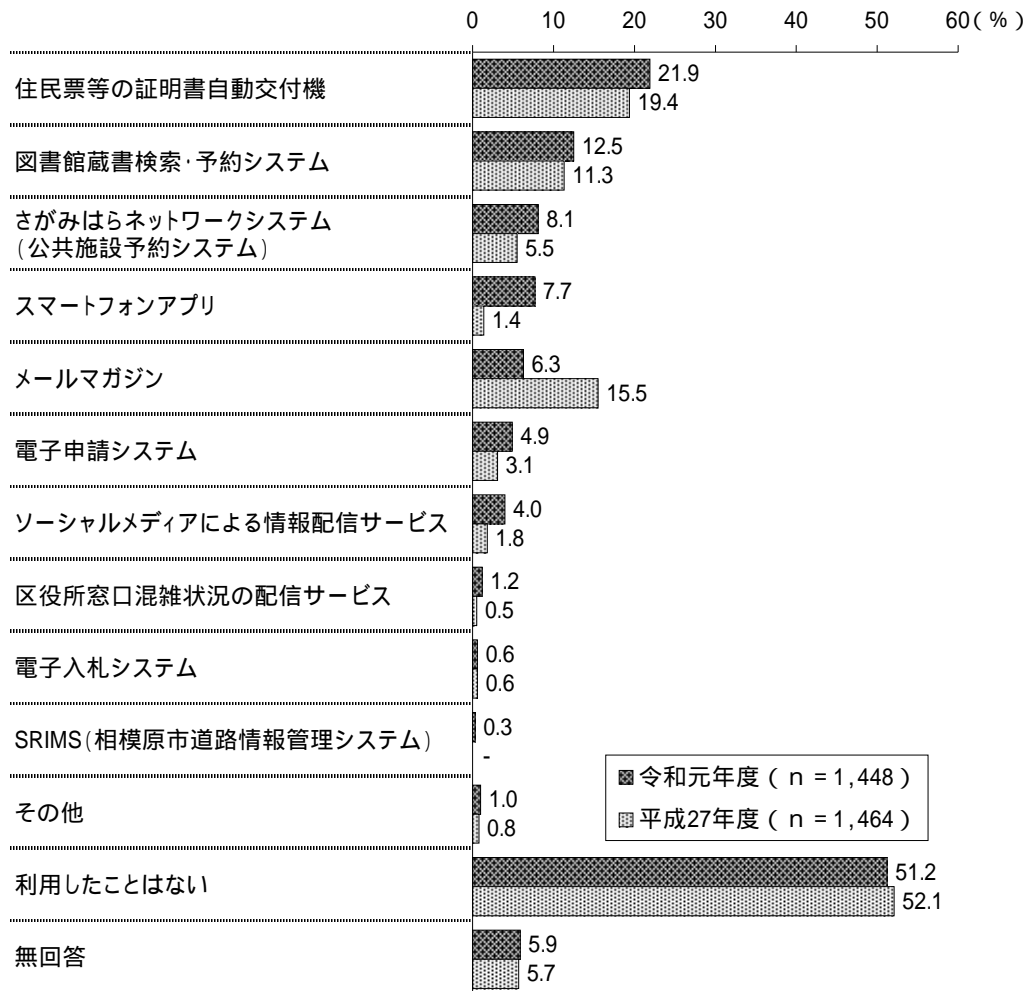
(はいくつでも)



ICTを活用した相模原市のサービスを利用したことがあるかたずねたところ、「住民票等の証明書自動交付機」(21.9%)が2割を超えて最も高く、次いで、「図書館蔵書検索・予約システム」(12.5%)、「さがみはらネットワークシステム(公共施設予約システム)」(8.1%)、「スマートフォンアプリ」(7.7%)と続いている。一方、「利用したことはない」(51.2%)は5割を超えている。

< 経年比較 >

過去の調査結果との比較は、選択肢が追加・変更されているため参考にとどまるが、「スマートフォンアプリ」は平成27年度より6.3ポイント増加している。一方、「メールマガジン」は平成27年度より9.2ポイント減少している。



「ソーシャルメディアによる情報配信サービス」は平成27年度調査では「Twitter(ツイッター)・Facebook(フェイスブック)などSNSによる情報配信サービス」としていた  
 「SRIMS(相模原市道路情報管理システム)」は今回調査から追加した選択肢

<性別・性/年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別でみると、「住民票等の証明書自動交付機」は男性が女性より10.4ポイント高くなっている。

性/年齢別でみると、「住民票等の証明書自動交付機」は男性30～39歳で3割半ばと高くなっている。「図書館蔵書検索・予約システム」は女性の30歳から49歳の年代で2割を超えて高くなっている。

区別でみると、「住民票等の証明書自動交付機」は中央区で2割半ばと高くなっている。

